

ペットボトルを原料とした繊維素材への再生利用の取組事例

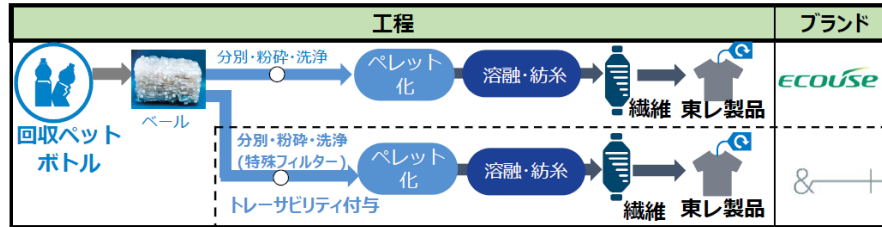
- 回収したペットボトルを服として蘇らせることで、再生利用繊維の活用を拡大

東レ株式会社における事例

取組概要

ペットボトルリサイクル繊維の取組

- 回収ペットボトルを分別・粉碎・洗浄処理を行った後、溶解・紡糸することで、ペットボトルリサイクル繊維を製造
- ペットボトルリサイクルは異物混入により製造可能な糸種に限られるが、独自のフィルタリング技術と高度な洗浄技術を合わせ、多様な繊維断面や細さを実現
- また独自のトレーサビリティ付与技術“リサイクル識別システム”により、リサイクル原料の使用の信頼性確保を実現



効果

- ペットボトルリサイクル繊維での多様な繊維断面や細さの実現により、幅広い衣類への活用を実現
- ペットボトルリサイクル繊維の取引量は年々増加

企業名

TORAY
Innovation by Chemistry
東レ株式会社

設立年

1926年

売上高

22,146億円
(2019年度)

企業概要

- 合成繊維で国内最大手
- 繊維を基幹事業とし、炭素繊維・複合材料、機能化成品を戦略的拡大事業と位置づける
- 炭素繊維で首位のほか、医薬品・医療機器、水処理分離膜など先端材料で強み